

第3回 津山市総合計画審議会 次第

日時：平成17年6月27日(月)

午後1時30分～

場所：津山市役所 大会議室

1. 開 会

2. 議 事

(1) 報告事項

市民意見反映のとりくみについて

- ・地区別懇談会
- ・分野別懇談会

(2) 協議事項

津山市をめぐる現況と課題について

1)津山市第3次総合計画の実績(見込み)について

2)津山広域行政圏計画について
(津山ふるさと市町村圏計画)

別冊

3)合併地域の現状について(合併地域ビデオ上映)

(3) 意見交換

3. その他

4. 閉 会

津山市第4次総合計画 地区別懇談会日程表

日 時	地 区 名	会 場	
7月2日(土)	14:00 ~ 16:00	東津山・城東・林田	作州城東屋敷
	18:00 ~ 20:00	城南・中央・鶴城	雇用労働センター
7月3日(日)	14:00 ~ 16:00	城北・城西	総合福祉会館
	18:00 ~ 20:00	西苫田	西苫田公民館
7月9日(土)	14:00 ~ 16:00	二宮	二宮公民館
	18:00 ~ 20:00	院庄	院庄公民館
7月10日(日)	14:00 ~ 16:00	佐良山	佐良山公民館
	18:00 ~ 20:00	福岡・福南	婦人青年の家
7月16日(土)	14:00 ~ 16:00	一宮・高田・高倉	高田公民館
	18:00 ~ 20:00	田邑	田邑公民館
7月17日(日)	14:00 ~ 16:00	神庭・滝尾・成名	清泉公民館
	18:00 ~ 20:00	高野・広野	高野公民館
7月20日(水)	18:00 ~ 20:00	東苫田	東苫田公民館
7月23日(土)	14:00 ~ 16:00	大崎・河辺	河辺公民館
	18:00 ~ 20:00	阿波地域(地域審議会委員懇談会含)	阿波公民館1階大会議室
7月24日(日)	14:00 ~ 16:00	加茂地域	加茂支所2階201会議室
	18:00 ~ 20:00	加茂地域(地域審議会委員懇談会)	加茂支所2階201会議室
7月30日(土)	14:00 ~ 16:00	勝北地域	勝北支所2階会議室
	18:00 ~ 20:00	勝北地域(地域審議会委員懇談会)	勝北支所2階会議室
7月31日(日)	14:00 ~ 16:00	久米地域	久米支所2階大会議室
	18:00 ~ 20:00	久米地域(地域審議会委員懇談会)	久米支所2階大会議室

(出席予定者)

津山市連合町内会支部長に推薦をいただいた市民の方
 専門家集団の方
 特別職、策定委員(担当部課長)、事務局

分野別懇談会について

(目的)

都市計画・環境 教育・文化・スポーツ 福祉・医療・保健 農林業 商工業・観光 の分野ごとに、関係する全市的な組織と団体の代表者の方に、それぞれの立場からこれからの津山のまちづくりについてのご意見・ご提案をいただき、それをとりまとめて第4次総合計画に反映することを目的として開催するものです。

(開催日程・分野)

(参加団体の方々には、現在出席依頼中です。)

開催予定日時	分野別	会 場
8月18日(木) 午後1時30分～午後4時30分	都市計画・環境	市役所大会議室
8月19日(金) 午後1時30分～午後4時30分	教育・文化・スポーツ	市役所大会議室
8月22日(月) 午後1時30分～午後4時30分	福祉・医療・保健	市役所大会議室
8月23日(火) 午後1時30分～午後4時30分	農林業	市役所大会議室
8月24日(水) 午後1時30分～午後4時30分	商工業・観光	市役所202会議室

津山市第3次総合計画実績（見込み）の取りまとめ

1 全体実績（見込み）の概要

津山市第3次総合計画は、21世紀初頭における津山市のめざす都市像を実現するため、平成8年度から目標年次を平成17年度とする10年間の計画として、平成7年度に策定しました。具体的には、「歴史学習文化都市」、「交流拠点都市」、「健康福祉都市」、「安全快適環境都市」の4つの都市像を目標に掲げて、その実現に向けて施策の大綱を定め、それぞれの分野において計画に基づき幅広く施策を展開してまいりました。

第3次総合計画は、本市の財政状況をベースとして策定し、当時の社会経済情勢等を勘案しながら主要事業の採択をいたしました。計画の策定に当たっては、財政計画との整合を図りながら、経済成長等による税収等一般財源の伸びを予測し、普通会計ベースで主要事業費72,195,555千円の基本計画として取りまとめたものです。

しかし、バブル崩壊後の日本経済は、予測以上に長引く景気低迷により、今なお明るい展望は見られない状況であり、このため国・地方を通じて財政状況は危機的なものとなっており、財政健全化への道筋は依然不透明であり、厳しいものとなっています。こうした中で、国が進める地方交付税制度の見直し、国庫補助金の削減、国から地方への税源移譲を柱とする三位一体改革についても、地方公共団体にとっては財政運営に深刻な影響を与えるものです。

一方で、社会状況も大きく変化しており、急速な少子高齢化の進展、地球温暖化やオゾン層の破壊といった地球規模での環境汚染問題の発生、高度情報化社会の到来、地方分権の推進など、市民生活や地域社会等の広範な分野において、取り組まなければならない新たな課題に直面することとなりました。

また、津山市は、平成17年2月28日の加茂町、阿波村、勝北町及び久米町との合併により、人口111,000人、面積506km²のまちとして生まれ変わり、区域拡大による住民の利便性の向上や行政サービスの高度化、多様化を図り、まちづくりの総合的かつ効果的な推進をめざすこととなりました。

こうした背景の中で、本市の財政状況や第3次総合計画の策定時においては予測できなかった社会経済情勢等の変化に対応し、めざす都市像の実現に向けて効率的かつ効果的にまちづくりを推進するため、事業評価制度を導入して、適確な主要事業の見直しにより実施計画のローリングを行いました。

この結果として、実施計画の主要事業費は、54,307,337千円となり、基本計画に対して17,888,218千円の減額となりました。これに対する第3次総合計画の期間全体を通しての主要事業の実績（見込み）額は、53,404,511千円で、実施率は基本計画に対して74.0パーセント、又ローリング後の実施計画に対して98.3パーセントとなっています。

2 各項目についての実績の概要

個性を尊重し豊かな人間性をはぐくむまちづくり（教育の充実）

生涯学習、市民スポーツ、青少年の健全育成、幼児教育、義務教育、高等学校教育と大学教育、障害児教育、健康安全についての事業を対象とし、実施率は基本計画に対して103.1%、実施計画に対して103.0%となっています。

この項目の主な事業としては、林田小、河辺小、成名小をはじめとする小中学校の校舎・屋体の増改築、プールの建設等の施設整備、学校給食施設・設備等の整備充実、幼稚園園舎の改築・改修、生涯学習の分野として新図書館及び公民館の建設、また市民スポーツ面では津山東武道場の建設、津山国際交流車いす駅伝競走大会の開催及び岡山国体の開催準備等の事業を実施しています。

人と人の行き交う芸術・文化のまちづくり（芸術文化の振興・交流）

芸術文化活動の推進、文化団体の育成、文化施設の整備、歴史遺産と伝統文化の保存・継承・活用、国際交流と地域間交流についての事業を対象とし、実施率は基本計画に対して75.7%、実施計画に対して104.8%となっています。

この項目の主な事業としては、音楽文化ホール・ベルフォーレ津山の建設、備中櫓の復元整備をメインとする史跡津山城跡の保存整備及び築城400年記念事業、田熊の舞台、愛染寺仁王門等文化財の保存修理、歴史的資料のデータベース化、津山国際総合音楽祭及び世界地方都市十字路会議の開催等の事業を実施しています。

活力と創造性に満ちたまちづくり（産業の振興）

農業、林業、内水面漁業、工業、商業・流通・情報関連産業、観光・余暇対策・リゾート、雇用労働についての事業を対象とし、実施率は基本計画に対して45.6%、実施計画に対して93.3%となっています。

この項目の主な事業としては、ほ場、農道、かんがい排水、ため池等の農業基盤整備、食肉処理センターの施設改修、畜産環境整備、林道整備、高機能農業拠点施設整備、中心市街地活性化対策、産業展の開催、観光施設整備、観光宣伝・キャンペーン、生活バス路線対策、つやま新産業開発推進機構の設置等の事業を実施しています。

なお、この項目の基本計画に対する実施率が低くなったのは、農村集落排水事業の方針変更等による事業費の減によるものです。

健康で心のふれあうまちづくり（住民福祉の充実）

人権啓発、コミュニティ、男女共同参画社会の形成、健康、医療、保険と年金、地域福祉、高齢者福祉、障害者（児）福祉、児童福祉、母子・父子福祉、低所得者福祉についての事業を対象とし、実施率は基本計画に対して193.0%、実施計画に対して106.9%となっています。

この項目の主な事業としては、町内会集会施設の整備、男女共同参画センターの設置、保健・福祉・医療の拠点づくりとしての地域中核拠点病院、救命救急センタ

一の建設等、民間都市施設のバリアフリー化など人にやさしいまちづくりの推進、児童館の建設、乳幼児医療費給付等子育て支援、介護保険、障害児通園訓練、健康づくりの推進等の事業を実施しています。

この項目においては、基本計画の策定段階においては予定していなかった国立療養所津山病院の経営移譲に伴う地域中核拠点病院等の建設事業について、実施計画段階において主要事業に加え実施したため、実施率が高くなっています。

安全で住みよいまちづくり（生活環境の整備）

環境衛生、廃棄物処理、リサイクル、消費生活、エネルギー、交通安全、消防、防災、防犯についての事業を対象とし、実施率は基本計画に対して39.7%、実施計画に対して88.0%となっています。

この項目の主な事業としては、総合斎場の整備、現廃棄物処理施設の整備、一般廃棄物最終処分場の雨水対策及び延伸化対策等、環境基本計画の策定、ISO14001の認証取得、分別回収などによるリサイクルの推進、合併処理浄化槽設置整備、市庁舎の省エネ対策、消防本部訓練棟の建設、消防施設・設備等の整備などの事業を実施しています。

なお、この項目の基本計画に掲げられていた新廃棄物処理施設の建設については、設置場所の決定における地元調整が難航し、計画期間中での建設が困難となったため、基本計画に対する実施率が低くなっています。

人にやさしいまちづくり（都市基盤の整備）

都市環境の整備、都市景観、交通体系、道路、河川、住宅、上水道、下水道、地域情報化の推進についての事業を対象とし、実施率は基本計画に対して118.1%、実施計画に対して101.0%となっています。

この項目の主な事業としては、中央街区における市街地再開発事業、津山駅南の土地区画整理事業、市道等の道路新設改良、大谷一宮線、安岡町押入線、総社川崎線などの街路整備、逆川等の河川改修、上水道や公共下水道、都市下水路の整備、新世代地域ケーブルテレビ施設整備などの事業を実施しています。

なお、この項目において実施率が高くなったのは、市街地再開発事業の事業費の増によるものです。

環境にやさしいまちづくり（自然との共生）

土地利用、水資源、自然環境の保全と共生、治山と治水、公園と緑地についての事業を対象とし、実施率は基本計画に対して29.5%、実施計画に対して84.8%となっています。

この項目の主な事業としては、グリーンヒルズ津山の整備、西部公園その他の都市公園の整備、水辺環境整備、急傾斜地崩壊対策などの事業を実施しています。

なお、この項目の基本計画に対する実施率が低くなったのは、グリーンヒルズ津山整備事業に係る事業費の減によるものです。

基本構想（計画）推進の方策

住民主体のまちづくり、住民と行政の役割分担、総合的で効率的な行財政の運営、広域行政の推進、国・県などの機関との連携についての事業を対象とし、実施率は基本計画に対して51.4%、実施計画に対して82.1%となっています。

この項目の主な事業としては、情報公開制度の導入、行政情報化の推進、土地家屋総合システムや家屋評価システムなどの導入、基本地形図の整備情報化などの事業を実施しています。

第 3 次 総 合 計 画 実 績 (見 込 み) 表

施 策 大 綱 の 項 目	基本計画 主要事業費 A (千円)	実施計画 主要事業費 B (千円)	主要事業実績 (見込み)額 C (千円)	実施率 C/A(%)	実施率 C/B(%)
個性を尊重し豊かな人間性を はぐくむ まちづくり (教育の充実)	9,582,016	9,593,464	9,879,233	103.1	103.0
人と人の行き交う芸術・文化のまちづくり (芸術文化の振興・交 流)	6,841,980	4,944,323	5,179,685	75.7	104.8
活力と創造性に満ちたまちづくり (産業の振興)	9,366,278	4,580,764	4,274,764	45.6	93.3
健康で心のふれあうまちづくり (住民福祉の充実)	1,178,482	2,126,219	2,273,914	193.0	106.9
安全で住みよいまちづくり (生活環境の整備)	19,476,502	8,797,618	7,740,374	39.7	88.0
人にやさしいまちづくり (都市基盤の整備)	18,439,250	21,574,003	21,783,974	118.1	101.0
環境にやさしいまちづくり (自然との共生)	6,769,565	2,352,293	1,994,423	29.5	84.8
基本構想(計画)推進の方策	541,482	338,653	278,144	51.4	82.1
総 合 計	72,195,555	54,307,337	53,404,511	74.0	98.3